

宇宙人？



岐南町・笠松町友好交流事業

佐倉密展 ウチュウニオヨブテツガク

2022年 10月22日(土)～12月18日(日)

観覧
無料

笠松町歴史未来館 午前9時～午後5時 月曜日休館

岐阜県羽島郡笠松町下本町87 TEL:058-388-0161 FAX:058-388-0185 rekishimirai@town.kasamatsu.lg.jp

岐阜大学学官連携事業、岐阜新聞社・岐阜放送後援

記念座談会

嘘をつくこと／ものを作ること／だれかを幸せにすること

佐倉密 × 野村幸弘 × 野原弘康

(岐阜大学教育学部教授)

(羽島郡二町教育長)

日時:11月23日(水・祝)午後1時30分～

会場:岐南町中央公民館講堂

岐阜県羽島郡岐南町八剣7-107

う
た
友
人
!



笠松町歴史未来館では、2003年のデビューから美術館やギャラリーなどで発表を続ける現代アーティスト、佐倉密の個展を開催します。当館で現代アートの展覧会を開催するのは、これが初めてです。本展覧会は、羽島郡岐南町と笠松町が共同で実施する、友好のきずなを深めるための交流事業であり、岐阜大学との学官連携事業でもあります。

現代アートは小難しく分かりづらいと言われがち。他方では、社会的メッセージを多くの人に伝えるツールだと考える人もいます。表現される世界は実にさまざま、あらゆる価値観を認めようとする現代アートは、人と人をつなぐ出来事にもなります。

高度経済成長期の日本に生まれ、いまは岐阜の岐南町で暮らす佐倉密さんは、詩と小さな立体作品で宇宙を表現する作家です。その作品は、見慣れた日用品や少年のころの思い出が素材になっていますが、佐倉さんの言う宇宙とは、ビッグバンから始まり膨張を続ける宇宙だけでなく、空飛ぶ円盤、ロケット、かぐや姫あるいはアイドル、超能力、心霊、そしてネッシーまでもが登場する、昭和レトロ感漂う摩訶不思議な世界です。

宇宙に及ぶ哲学って、どういうこと？ これは、ポップでオタクで、懐かしくてまだまだ先の事のように、もしかしたら、少年の巧みな嘘？むしろ、言葉と美術の化かし合いの展覧会なのかもしれません。

佐倉密展製作委員会



※駐車場は建物のウラにあります



詳細はコチラから